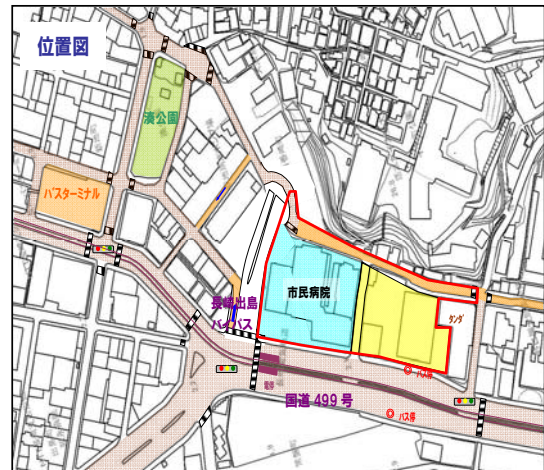


長崎県長崎市 新地・常盤地区

本地区は、長崎市の主要観光地である新地・出島地区と歴史的な背景を有する大浦地区の中間に位置し、長崎出島バイパスや長崎港を通じて人の往来が活発な地区であるが、地域の中央に位置する長崎市立市民病院は、老朽化で地域の需要に十分に答えることができなくなっている。

このため、市立成人病センターと統合し、(仮称)長崎市新市立病院をこの地区に建設し、地域に必要な医療を提供するとともに、賑わいを創造し中心市街地の活性化を図る。



所在地 長崎県長崎市新地町、常盤町

地区面積 約1.3ha

総事業費 約162億円 うち補助対象額25億円 (うち国費1,017百万円)

- 経緯
- 平成20年 3月 再生事業計画策定
 - 平成24年 2月 建築工事着工
 - 平成25年 3月 中心市街地活性化基本計画認定 (予定)
 - 平成26年 2月 新市立病院開院 (I期棟建物) (予定)
 - 平成27年 2月 駐車場棟供用開始 (予定)
 - 平成28年 1月 新市立病院竣工 (II期棟建物) (予定)
 - 平成28年 5月 新市立病院全面開院 (予定)

活用メニュー	施設名称	主な用途	事業期間	事業主体	施行者
都市機能まちなか立地支援	(仮称)長崎市新市立病院	公益施設 (医療施設: 病院)	H20 ~ H27	長崎市	地方独立行政法人長崎市立病院機構

補助対象内容ならびに金額

(単位: 千円)

活用メニュー	費目	補助対象額	うち国費
都市機能まちなか立地支援	土地整備費	1,297,521	519,008
	調査設計計画費	9,735	3,894
	施設購入費	1,226,856	490,684
	その他施設整備費 (事務費)	9,265	3,706
計		2,543,377	1,017,292

*1/15 加算地区

事業収支

(単位: 千円)

収入		支出	
暮らし・にぎわい再生事業 (国土交通省) ※	1,017,000		16,200,000
医療施設耐震化臨時特例基金事業 (厚生労働省)	785,000		
病院事業債	10,273,500		
運営費負担金	3,424,500		
自己資金	700,000		
計	16,200,000	計	16,200,000

※社会資本整備総合交付金の額を含む。

事業スキーム

新市立病院の整備にあたっては、P F I方式を採用しており、施設の整備(設計、建設、解体等)と運営(建築物・建築設備保守、清掃、保安警備等)を特別目的会社(以下、「S P C」)に一括発注している。

また、P F I方式の中でも、B T O方式を採用しているため、S P Cが施設を建設し、施設完成にあわせて、地方独立行政法人長崎市立病院機構が施設を購入し、所有権を移転することとなっている。

長崎県長崎市 新地・常盤地区

(仮称)長崎市新市立病院

活用補助メニュー 都市機能まちなか立地支援

都市機能立地の方針・概要

市立病院の統合・建設

事業主体 長崎市

施行者 地方独立行政法人長崎市立病院機構

事業期間 平成20年4月～平成28年2月(予定)

敷地面積 約11,000㎡ 延床面積 約50,000㎡ 建築面積 約8,300㎡ 階数 地上8階/地下2階



都市機能導入施設の主要用途

公益施設(医療施設:病院)、立体駐車場

所有および管理状況

名称	床所有者	延床面積 (㎡)	管理運営主体	管理運営形態	土地所有者	従後権利設定
(仮称)長崎市新市立病院	地方独立行政法人 長崎市立病院機構	約50,000	地方独立行政法人 長崎市立病院機構	直営及び委託 (PFIによるもの)	地方独立行政法人 長崎市立病院機構	—

問合せ先	長崎市市民局市民健康部地域医療室 TEL:095-829-1179 FAX:095-829-1221
------	-------------------------------------------------------